

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

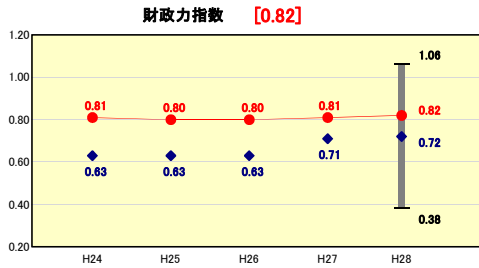
人口	92,337	人(H29.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	90,451	人(H29.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	34.52	km ²	実質公債費比率	3.9	%
歳入総額	26,741,475	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	25,627,250	千円	市町村類型	H24 II-1 H25 II-1 H26 II-1	
実質収支	970,210	千円	(年度毎)	H27 II-3 H28 II-3	
標準財政規模	15,439,065	千円			
地方債現在高	22,142,467	千円			



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成29年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

財政力

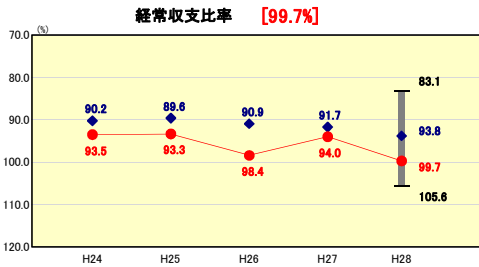
類似団体内順位 26/85 全国平均 0.50 千葉県平均 0.72



財政力指数の分析
 前年度に引き続き、基準財政需要額、基準財政収入額ともに増加したが、地方消費税交付金の基準額の増(前年度比139,265千円増)により基準財政収入額の増加率が基準財政需要額の増加率を上回ったため、財政力指数が増増し、0.82となった。
 前年度より、0.1上昇したが、引き続き市税徴収率の向上や、経営改革会議を通じた事業等の見直しを行うなどして、財政基盤の強化を図っていく。

財政構造の弾力性

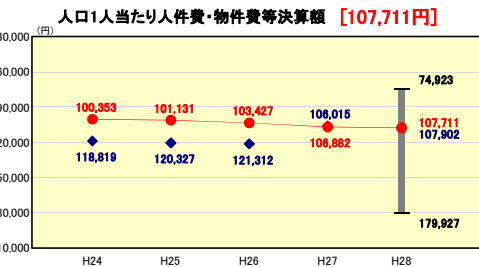
類似団体内順位 76/85 全国平均 92.5 千葉県平均 92.6



経常収支比率の分析
 前年度と比較して、5.7%悪化し、県内ワーストとなる99.7%となった。悪化の要因としては、普通交付税や臨時財政対策債の減による経常一般財源等の減(前年度比518,507千円減)に加え、扶助費、物件費、公債費、繰出金の増による経常経費充当一般財源等の増(前年度比380,925千円増)となったことによる。
 今後は、平成27年度より行っている経営改革会議を通じて、全庁を挙げて経常経費の総点検を行い、歳入確保・歳出削減に努めていく。

人件費・物件費等の状況

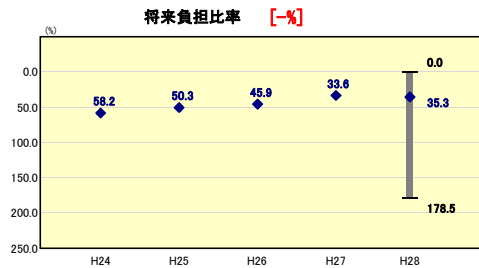
類似団体内順位 51/85 全国平均 123,135 千葉県平均 112,321



人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析
 人件費は、定員適正化計画に基づく職員数削減などにより抑制に努め、また、物件費は、既存事業の見直しなどによりコスト削減に努めている。全体としては昨年度より829円の増となっているものの、類似団体平均と概ね同水準となっている。
 今後は適正な給与水準の確保による人件費の抑制、既存の事業の見直しや仕様・設計の見直し等により委託費・需用費等を節減し、物件費に係るコスト削減に努める。

将来負担の状況

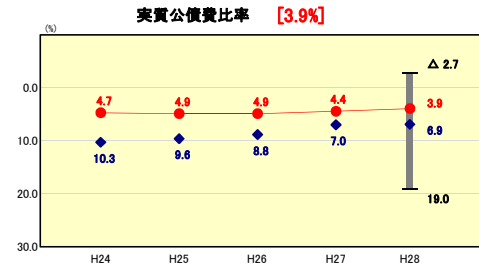
類似団体内順位 1/85 全国平均 34.5 千葉県平均 45.0



将来負担比率の分析
 前年度に引き続き、地方債残高などによる将来負担すべき債務(26,935,730千円)より、充当可能基金などによる充当可能財源(31,785,956千円)が上回っているため、将来負担比率はマイナスとなっている。
 今後も、後世への負担軽減に努めつつ、地方債の有効活用を図っていく。

公債費負担の状況

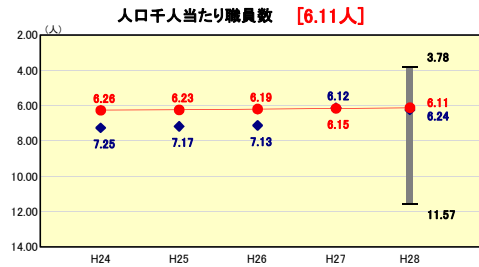
類似団体内順位 22/85 全国平均 6.9 千葉県平均 6.3



実質公債費比率の分析
 元利償還金の増(前年度比89,663千円増)に伴う分子の増により、平成28年度だけで見れば約0.4ポイント上昇しているが、平成21年度債分臨時財政対策債の償還開始などにより、実質公債費比率の高かった平成25年度(実質公債費比率(単年度)5.5%)が3か年平均に含まれなくなったため、0.5ポイント減少した。

定員管理の状況

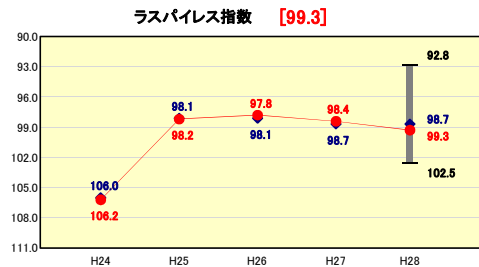
類似団体内順位 45/85 全国平均 7.90 千葉県平均 7.33



人口千人当たり職員数の分析
 過去から定員適正化の取り組みにより、類似団体平均と概ね同水準となっている。
 今後は、第5次定員適正化計画に基づき、適正な定員管理に努める。

給与水準(国との比較)

類似団体内順位 52/85 全国市平均 99.1 全国町村平均 96.4



ラスパイレス指数の分析
 職員手当の見直しなど給与制度の適正化に努めたものの、職員構成の変動などにより昨年度より上昇し、また、類似団体平均よりも高い水準となった。
 今後は引き続き給与制度の適正化に努め、適正な給与水準の確保を図る。